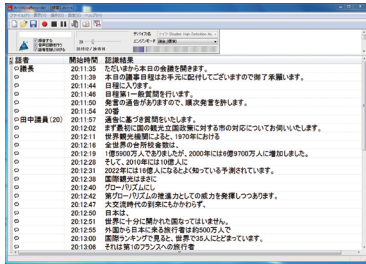


システム構成アプリケーションとサービス

■ AmiVoice® Recorder



発言者の氏名を
自動的に表示する
声紋認証機能

■ AmiVoice® Rewriter



Word への書き出し例



音声を録音・認識するアプリケーションで、本会議や委員会等の発言をほぼリアルタイムにテキスト化。録音した音声ファイルを、テキスト化することも可能です。導入後のチューニングで声紋認証機能を有効にすれば、発言者の氏名が自動表示されるようになります。

■ AmiVoice® ControlServer

本会議や委員会等の開催中に、リアルタイムで議事録を作成するために必要なアプリケーションです。AmiVoice ControlServerを導入すれば、音声認識中のデータを複数人で同時に編集でき、議事録作成時間のいっそうの短縮、作業の効率化につながります。

パソコンに保存された音声データを聞きながら、音声認識結果を編集できるアプリケーション。編集後のデータは、従来の議事録等の書式に合わせて作成したテンプレートを用いて、MS Word、MS Excel、一太郎、テキスト、CSV 等のファイル形式に書き出し可能です。

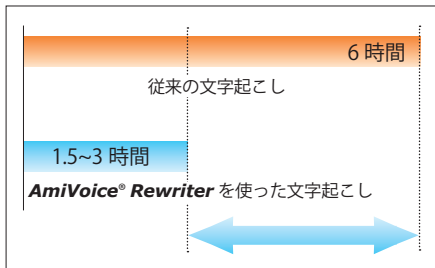
■ 議事録作成サービス

様々な会議や講演、打ち合わせなどを録音した音声ファイルから、議事録などの書類を作成するサービスです。音声ファイルを議事録作成サービス専用の Web サイトへアップロードすれば、音声認識処理を弊社で行い、指定された書式で書類を作成して納品いたします。

議事録作成支援システムの適用分野とその利用効果

■ 適用分野

議事録作成支援システムは、議会の本会議、官公庁の会議から各種委員会・審議会の議事録作成まで、音声からテキストを起こすあらゆる作業に適用可能。音声認識技術を用いて、議事録作成業務を効率化します。



※図に示した値は平均値であり、作業時間は人によって異なります。

■ 利用効果

● 議事録作成時間の短縮

議事録作成支援システムは、音声認識技術を利用して会議中の発言をほぼリアルタイムでテキスト化。そのため文字起こしや速記反訳が必要だった従来と比較して、議事録作成時間の大幅な短縮が可能です。

● 担当者の負担軽減

議事録の作成にあたり、従来は省庁内の議事録作成担当者が文字起こしや速記反訳作業を行っていました。議事録作成支援システムを利用すれば、こうした作業が不要となり、担当者の負担を軽減できます。

● 人件費・外部委託費用の削減

約 1 時間の会議の文字起こしには平均 6 時間ほどかかります。議事録作成支援システムを利用すれば、編集作業を含めても 1.5 ～ 3 時間で議事録が完成。議事録作成に要する人件費や外部委託費用を削減できます。

● 情報公開のスピード化

音声認識技術を利用した議事録作成支援システムは、単に議事録の作成時間を短縮できるだけではなく、議会だよりや速報版、ホームページでの議会情報公開といった、情報開示のスピードアップが可能です。

AmiVoice® 議事録作成支援システム 官公庁向け

■ 主な導入効果

議事録作成時間の短縮

担当者の負担軽減

人件費・外部委託費用の削減

情報公開のスピード化



先進の音声認識技術と豊富な導入実績

世界トップレベルの音声認識技術 **AmiVoice®** をコアに構築された **AmiVoice®** 議事録作成支援システム。地方自治体を含む官公庁で、本会議をはじめ各種委員会・審議会等幅広い分野でご利用いただいています。

(開発・発売元)
株式会社 アドバンスト・メディア
〒170-8630
東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャインシティ文化会館 6 F
TEL : 03-5958-1045
FAX : 03-5958-1033
URL : <http://www.advanced-media.co.jp/>
Mail : info@advanced-media.co.jp

この製品に関するお問い合わせは

販売代理店

株式会社 HBA

〒060-0004
札幌市中央区北 4 条西 7 丁目 1 番地 8
TEL : 011-231-8301 (代)
FAX : 011-281-0915
URL : <https://www.hba.co.jp>

● AmiVoice およびロゴマークは (株) アドバンスト・メディアの登録商標です。
● その他、本カタログに記載されている商品名は各社の商標もしくは登録商標です。
● 本カタログに記載されている製品の仕様は、予告なしに変更されることがあります。



音声認識技術により 正確・スピーディに議事録作成

AmiVoice® 議事録作成支援システムは、弊社独自開発の音声認識技術「**AmiVoice®**」により本会議や委員会等の発言を自動的にテキスト化。議事録作成業務の負担軽減、コスト削減、セキュリティ向上などのメリットをもたらします。

議事録作成支援システムの特長

1

不特定話者に対応し、自然発話を認識

発話者の事前トレーニングが不要で、自然発話を高精度で認識。会話スピードにも左右されません。

2

高い認識精度を実現するお客様専用辞書

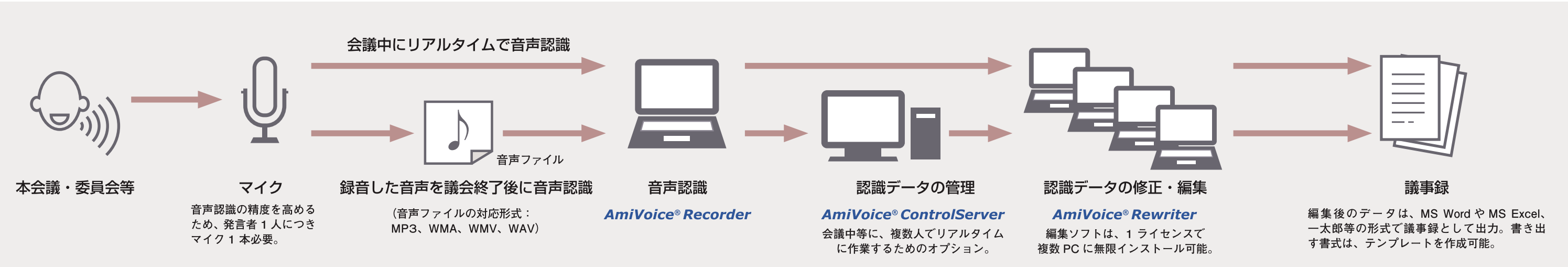
音声認識エンジンをお客様専用にカスタマイズ。導入当初から高精度で高速な認識処理が可能です。

3

発話内容を耳で聞きながら認識結果を編集

AmiVoice Rewriterでは、音声聞きながら認識結果の編集ができるため、効率よく作業を進められます。

音声認識技術を利用した議事録作成の流れ

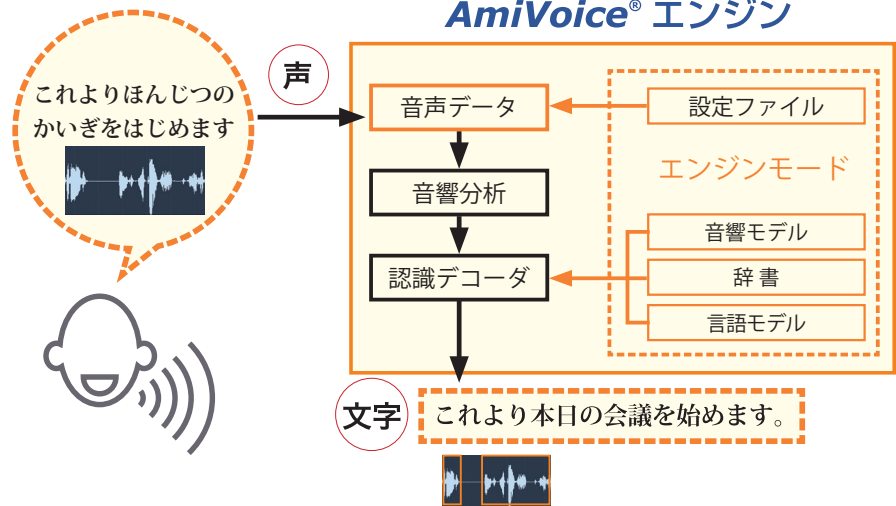


議事録作成支援システムを支える音声認識技術 **AmiVoice®**

いつでもどこでも誰の声でも認識し、高精度でスピーディな処理を実現

■音声認識のしくみ

音声認識では、まず入力された音声データから必要な情報を抽出する「音響分析」を行います。「認識デコーダ」は音声認識技術の中心部で、「発音辞書」、「音響モデル」と「言語モデル」を利用して、音響分析で抽出した情報を文字データに変換します。



用途や目的に合わせた柔軟なシステム構成

システム構成	音声認識ソフト AmiVoice® Recorder	編集ソフト AmiVoice® Rewriter	データ管理ソフト AmiVoice® ControlServer	システム概要
スタンダードシステム	○	○	-	会議終了後に議事録を作成するためのシステム。音声認識ソフトと編集ソフトで構成。編集ソフトをインストールできる PC の台数に制限はないが、同時起動できるのはライセンス数以内に制限される。
リアルタイム作成システム	○	○	○	会議中に、リアルタイムで複数人同時に議事録を作成するためのシステム。音声認識ソフト、編集ソフトとデータ管理ソフトで構成される。編集ソフトは、同時に編集する人数分のライセンスが必要。
ASP サービス	-	△	-	録音した音声データをインターネット上の専用サーバーにアップロードして、音声認識を行う月額制サービス。認識データはダウンロードし、弊社貸与の編集ソフトで議事録を作成する。音声認識サーバーを庁内のネットワークに設置し、全庁舎で利用することも可能。

○：必須 -：不要 △：貸与

■音響モデル

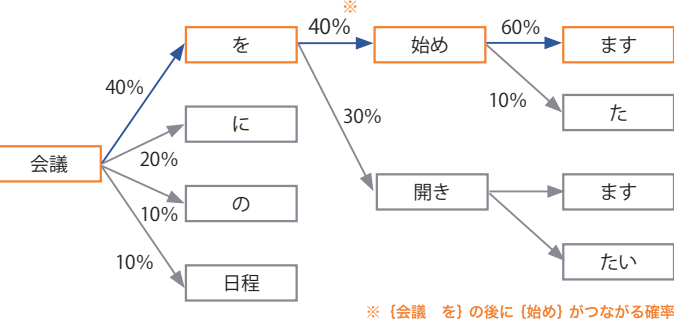
音響分析結果から発音と表記の確率の対応をデータ化したもの。

■発音辞書

言語モデルに含まれる単語の表記と読みを登録した辞書。

■言語モデル

利用状況に依存する単語や文字列の出現確率をデータ化したもの。



■音声認識エンジンのカスタマイズとシステム導入後の定期チューニング

音声認識エンジンは導入環境に合わせて構築。過去の議事録等を利用して音響モデルや発音辞書、言語モデルをカスタマイズし、運用環境に合わせ高度な認識を実現します。さらに年 2 回、導入後に作成した議事録を元に発音辞書を調整して認識率を向上。また、ソフトウェアのバージョンアップ時に導入アプリケーションを更新し、業務効率の改善を支援します。

■音声認識精度を高めるマイクによる音声収録

音声認識を行う音声データは、どんな機器で録音したものでもかまわないというわけではありません。IC レコーダーは、周囲の音声を手軽にまんべんなく録音できる反面、雑音等音声認識に不要なデータまで録音してしまいます。高い精度で音声認識を行うには、発言者の声をできるだけ明瞭に録音するために、マイクが不可欠です。